

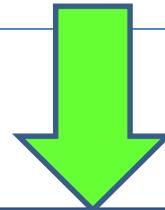
秋田県 障害者の生涯学習支援モデル 事業について

秋田県教育庁生涯学習課

小畑勇二郎元知事(1955年～1979年)

秋田県第三次総合開発計画(1971～1975)

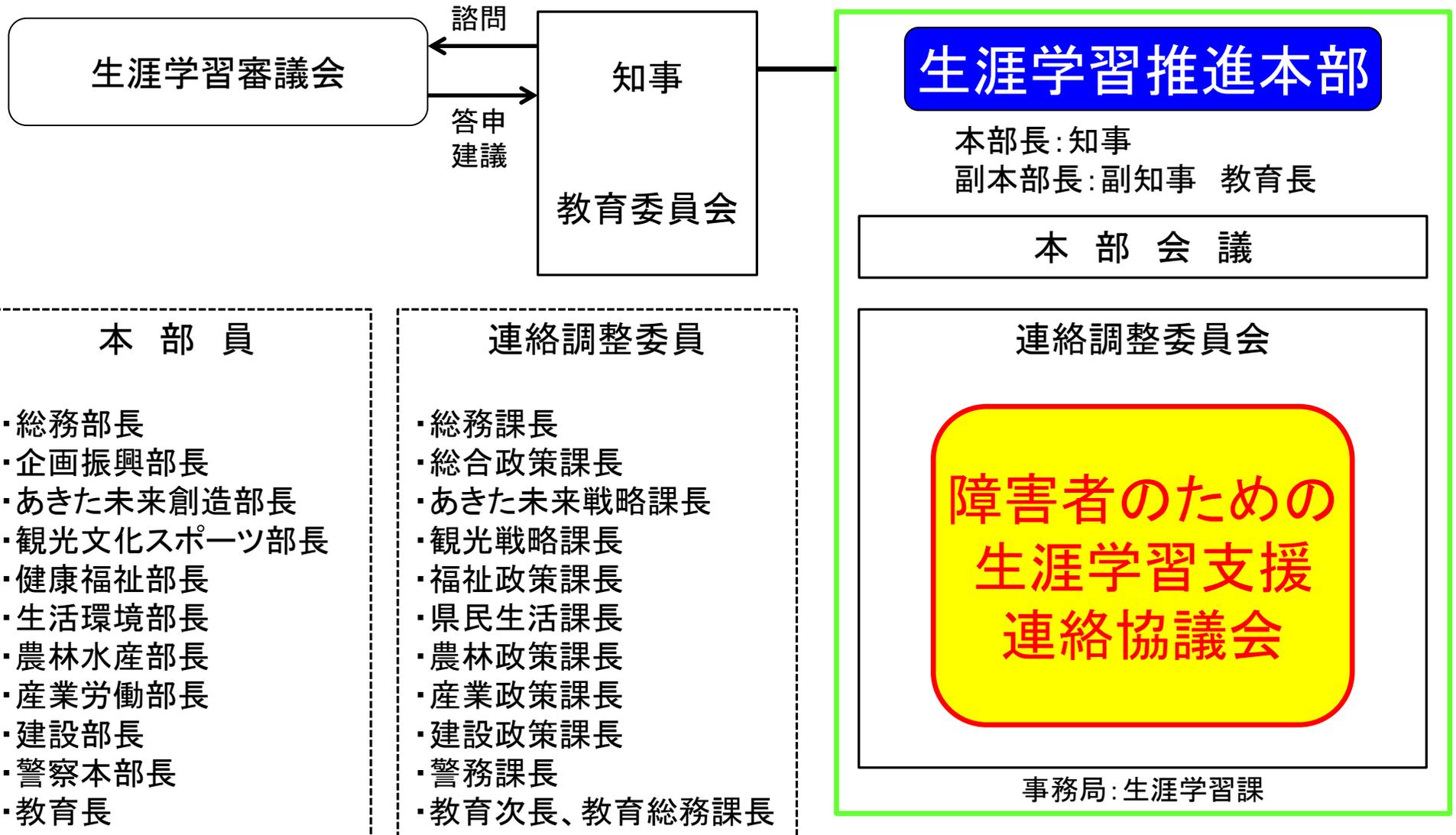
- I 健康と生活を高める福祉社会の開発
- II 生産性の向上をめざす産業の開発
- III 生涯教育の推進と人間能力の開発



1971年(昭和46年)	秋田県生涯教育推進要綱	策定
1972年(昭和47年)	秋田県生涯教育推進本部	設置

「障害者のための生涯学習支援連絡協議会」設置の経緯

秋田県生涯学習推進体制の組織図



「障害者のための生涯学習支援連絡協議会」設置の経緯

障害者のための生涯学習支援連絡協議会

設置の経緯

- ・障害者の生涯を通じた多様な学習活動を総合的に支援するため庁内各部署が連携した体制の拡充が必要。
- ・秋田県生涯学習推進本部設置要綱を改正（H29.9.4）し、「障害者のための生涯学習支援連絡協議会」を新たに設置。

ねらい

- ・障害者のための生涯学習支援について、関係機関相互の連絡調整を緊密に行う。
- ・障害者のための生涯学習支援に必要な体制づくりについて協議し、関係各課との連絡調整にあたる。

支援連絡協議会委員

委員長：生涯学習課長

- ・あきた未来創造部（あきた未来戦略課高等学校支援室） ・観光文化スポーツ部（文化振興課、スポーツ振興課） ・健康福祉部（障害福祉課） ・産業労働部（雇用労働政策課）
- ・教育庁（総務課、特別支援教育課、幼保推進課、義務教育課、高校教育課、保健体育課、生涯学習課）

秋田県の障害者の現状

人口：約98万人

市町村数：25

障害者総数：身体53,400人
：精神27,759人
：知的8,757人

特別支援学校数 15校

在籍児童生徒数 1,280人
特別支援学校高等部卒業生数 192人
高等部職業学科設置校数 1

特別支援学級数 540

在籍児童生徒数 1,123人

特別支援学校卒業生の主な進路先

一般企業への就労 約30%
障害福祉サービス利用 約70%

職場定着率

1年目93%、2年目84%、3年目78%



秋田県の障害者の生涯学習に関する現状・課題

障害者の生涯学習に関する講座等の実施状況(H30.1月現在)

障害者が参加可能な講座を実施している市町村 13／25(52%)

障害者を対象とした講座を実施している市町村 3／25(12%)

保護者の声

- ・卒業後は居住地で生活するため、在学時の仲間と会う機会が少ない。
- ・休日は家でゲームをするなどして、一人で過ごすことが多い。
- ・親亡き後、子どもが地域で生活していけるか心配である。
- ・放課後等に活動できる場所がもっとあれば良い。

実践研究事業の概要

県

「連携協議会」「障害者のための生涯学習支援連携協議会」の開催

- ・ 市内関係部局、県内関係団体に対する情報提供
- ・ 効果的な学習プログラムの検討等

生涯学習センター

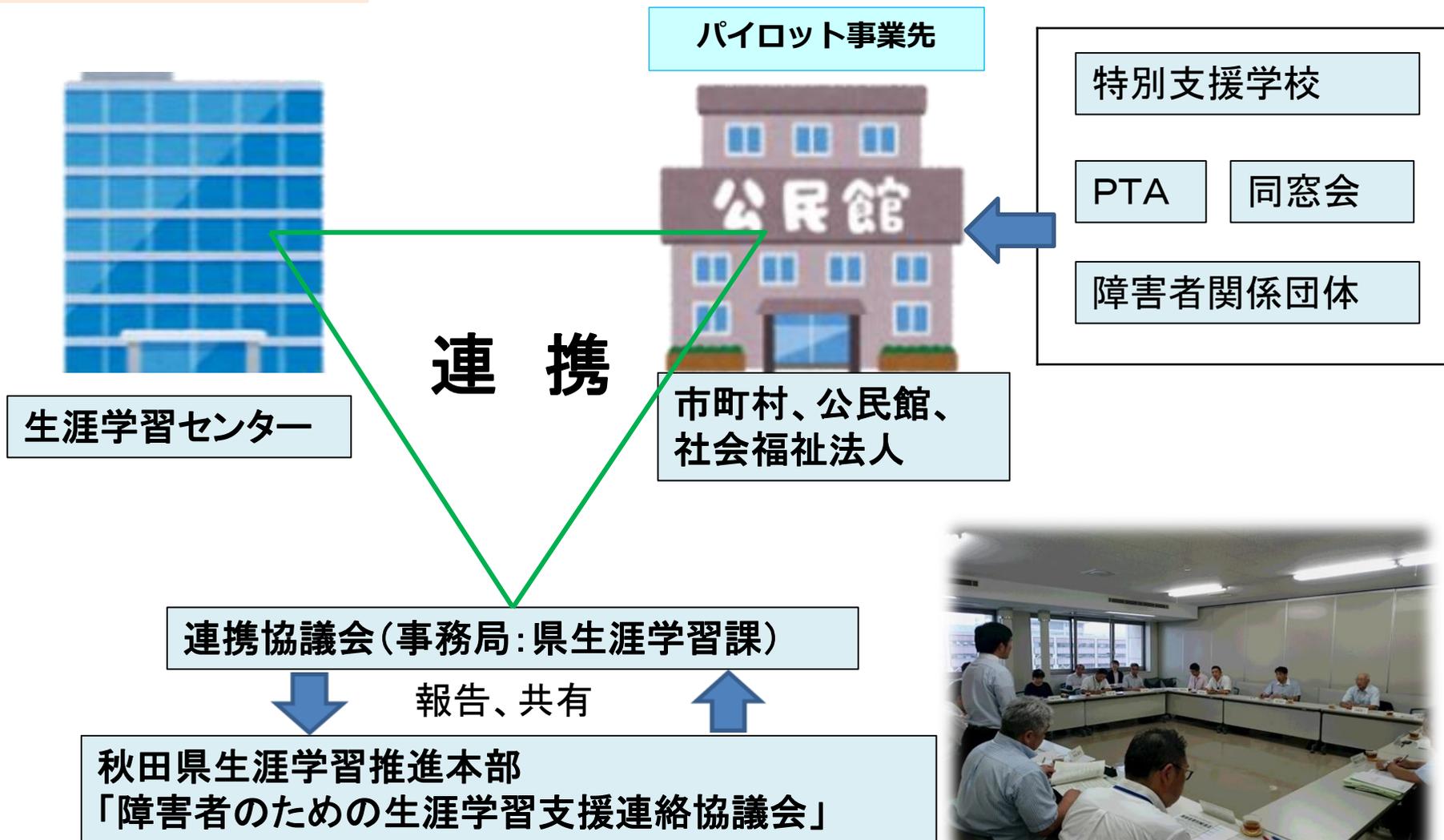
- ・ 卒業生や保護者等に対する詳細なニーズ調査
- ・ 市町村行政職員等に対する研修の実施
- ・ 障害者理解に関する啓発講座の実施

パイロット事業

- ・ 地域の関係者による連絡会議
 - ・ 学習プログラムの実施
- ➡ 効果的な学習プログラムや実施体制の試行

実践研究事業の概要

県の連携体制



実践研究事業の概要

県連携協議会

- ・取組の情報共有
- ・効果的な学習プログラムの検討等

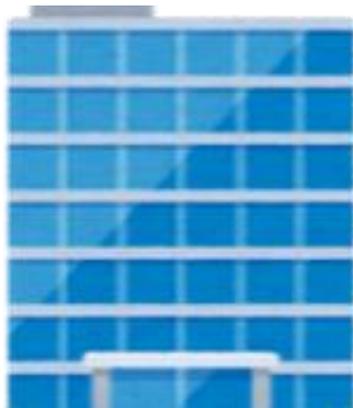
<委員の構成>

- ・大学教授
- ・県特支PTA
- ・相談支援事業所
- ・県障害福祉課
- ・特別支援学校
- ・委託先団体
- ・就業・生活支援センター
- ・県手をつなぐ育成会
- ・市生涯学習課
- ・特別支援教育課
- ・生涯学習センター



実践研究事業の概要

県生涯学習センター



生涯学習センター

調査研究

- ・特別支援学校卒業生や保護者等に対する詳細なニーズ調査
- ・市町村への意識調査
- ・事例研究

研修

- ・市町村行政職員、生涯学習関係職員等

障害者理解に関する啓発

- ・情報提供、啓発講座の開催(県民向け)

実践研究事業の概要

パイロット事業先



北秋田市
能代市
潟上市

連絡会議の開催

<委員>

- ・有識者
- ・公民館
- ・社会福祉法人
- ・市教委(生涯学習課)
- ・市障害福祉課
- ・特別支援学校
- ・障害者就業・生活支援センター



学習プログラムの実施

<講座の内容>

- ・カフェ
- ・料理教室
- ・ボッチャ
- ・音楽療法
- ・陶芸
- ・リース作り
- ・卓球バレーなど

パイロット事業先での取組

北秋田市障害者生活支援センターささえ

<取組の特徴①>

- ・東京都国立市との交流
- ・市内各イベントにおける比内支援
学校たかのす校「絆カフェ」の開催



<取組の特徴②>

- ・重度心身障害児者と保護者の
交流
- ・Gちゃんサミットへの参加



パイロット事業先での取組

能代市中央公民館



<取組の特徴①>

- ・既存の公民館講座講師の活用
- ・市の指定管理を受けている
芸術文化協会の公民館
→イベント主催等のノウハウ



<取組の特徴②>

- ・県立能代支援学校小・中学部
児童生徒の参加
- ・特別支援学校教員に向けた
研修機会の提供
(フォーラムの開催)

パイロット事業先での取組

潟上天王つくし苑



<取組の特徴①>

- ・オープンカフェの開催
- ・高校生ボランティアの活用
(障害者との関わり方について研修を実施)

<取組の特徴②>

- ・ひきこもりの障害者の参加
- ・潟上市地域自立支援協議会との連携を検討中



本事業の成果の活用

市町村、幼・小・中・高・特別支援学校の教員、障害福祉関係職員等、
県内関係者への「障害者の生涯学習」に関する研修と啓発

<研修会の例>

- ・県主催の実践報告会
- ・教育センターの教育研究発表会
- ・生涯学習センターの啓発講座

<啓発の例>

- ・リーフレットの配付
- ・市町村単位のフォーラム開催



- ・各市町村での学習プログラムの実施・質の向上
- ・教員や障害福祉関係者に対する理解の向上

生涯学習センターと市町村との連携 ～持続可能な取組を目指して～

・市町村行政職員への研修機会の提供

・ニーズの把握等の調査研究



<市町村>

- ・生涯学習推進計画へ事業等の明示
- ・生涯学習講座の充実
- ・事例発表会等の開催



障害者生涯学習推進に関する秋田県ビジョン(3年後)

講座実施率の向上

障害者が参加可能な講座を実施している市町村の割合 52%

障害者を対象とした講座を実施している市町村の割合 12%



100%を目指す

事業終了後の持続的な取組体制の構築

生涯学習センターへの知識・ノウハウの蓄積



市町村への相談・助言等の継続的な実施

障害者生涯学習推進に関する秋田県ビジョン(3年後)

県内特別支援学校における「生涯学習」に関する位置づけの明確化

<秋田県立能代支援学校の例>

学校要覧の「本年度の重点」に「交流及び共同学習を中心とした特別支援教育、**生涯学習の推進**」を掲げている。

各地域の「障害者の生涯学習」の充実

<地域自立支援協議会委員の構成の例>

- ・学識経験者
- ・手をつなぐ育成会
- ・知的障害相談員
- ・民生委員
- ・社会福祉法人
- ・相談支援事業所
- ・特別支援学校
- ・障害者職業センター

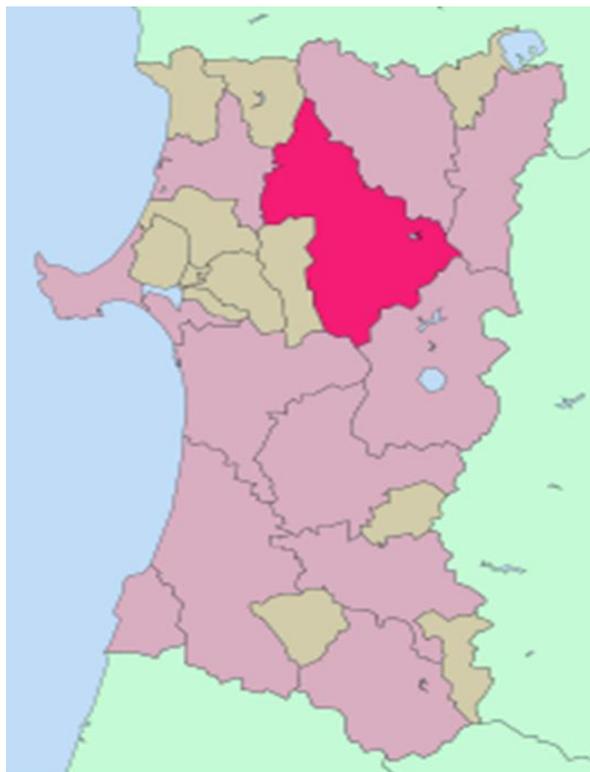


- ・自立支援協議会の活用
- ・委員として、生涯学習関係職員や社会教育主事を追加 等

Gちゃんサミットについて

1. Gちゃんサミット事業計画の背景

(1) 北秋田市の概要



50km

◇平成17年 旧4町合併
(鷹巣・合川・森吉・阿仁)

◇人口 31,292人(2018.10.1)

◇人口密度 27.1人/km²

◇**高齢化率 40.7%**

◇現在から2045年までの将来推計人口(人)

現在	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
31,292	30,046	26,930	23,928	21,112	18,420	15,877

出典：『日本の地域別将来推計人口(平成30年3月推計)』

今後25年間で

人口が**半数以下に減少!**

このままでは地域の存続すら……



(2) 地域の現状と課題



若者がいない

定住できない

商店街がシャッター街

“まち”がなくなる

公民館から発する
「課題解決プログラム」

北秋田市が目指す
「自助・互助・公助」の
“まち”育て

平成25～26年度「公民館を中心とした社会教育活性化支援プログラム」

テーマ1: まちづくり×人づくり

(1) 自発的！「おらほの地域応援し隊」

- 公民館で継続している様々な知的活動を、地域との循環型活動へ活かす。
- 自発的に市民が“まちづくり”に参画する意識を高める。
- サービスを受ける側から、自ら地域の課題を解決する。
自発的な意識を持ち、行動する人材を育てる。

テーマ2: 高校生・若者×地域づくり

(2) 高校生の地域経済活性化モデル

- 高校生による社会貢献活動を推進する。

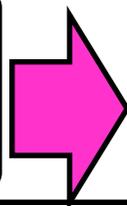
テーマ3: 高齢者×イキイキプロジェクト

(3) アクティブシニア活動推進モデル

- 元気な高齢者の活動を推奨し、多世代・地域間交流を図り、
高齢者による社会貢献活動を推進する。

住民主導の地域の課題解決、地域づくりの事例 ～秋田県北秋田市の取組～ (公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム取組事例)

市の現状：10年間に6,300人の人口減少(現人口約34,000人)、高齢化率：40%、若者の地域外への流出等、厳しい課題を抱える。



(課題解決のために目指す成果)

地域を元気づけるために、市民による自発的取組の促進

「おらほの地域応援し隊」の結成 = 地域人材の育成

主な取組

課題解決のため、**公民館**が関係者、機関と連携しながら、取組の企画・立案、学習機会の提供、取組のコーディネートを実施。

テーマ：まちづくり×人づくり

- ① まちづくりシンポジウムや市民によるワークショップ、講演会講座の開催など多様な学習機会を提供(北秋田「まちづくりカレッジ」、ふるさとの未来・再考！フォーラム 等)
- 内陸線存続問題、人口減少、地域の活性化等の課題に対し、小・中・高・大学生・一般が連携して取組む仕組みの構築
 - 若者を中心とした地域活動グループ「北秋田体験まるごと会議」が発足し、活動スタート
 - 市のCMを制作し、秋田県で大賞を獲得。行政(市商工観光課)とも連携し若者による活動の成果が生まれる。

- ② 若者の定住化策として若手農家のイメージアップ、生産物のブランド化(トラ男)
- 若手農家集団代表による講演の開催、全国への情報発信
 - ふるさとへ根ざす若者による新ビジネス・起業の推進や、仲間づくり(ネットワーク)による地域活動の拡大

【取組のために連携した機関等】

JA、商工会、民間企業、個人経営者、県地域振興局



テーマ：高校生・若者×地域づくり

- ③ 秋田北鷹高校生による地元特産品を使った商品開発プロジェクト：開発商品「しょうゆバター餅」、「比内地鶏とししとうカレー」、「北秋田コロッケ」
- 市民参加の試食会やフォーラムでの研究発表、小学校との調理実習との連携など、幅広く市民の意見を取り入れるための仕掛けにより開発し、全国コンクールで準優勝
 - 高校生の社会貢献活動をととした「地域経済活性化モデル」の構築 ※三重県相可高校との交流活動(料理コンクール等)
- 【取組のために連携した機関等】

JA、商工会、市内小学校、民間企業、市長部局、県外高校 市商工観光課



テーマ：高齢者×イキイキプロジェクト

- ④ 高齢者による地域貢献の促進「アクティブシニア活動推進モデル」：地域で元気に活躍している高齢者による「Gちゃんサミット」～まだまだ元気！おらがまちを応援し隊！
- 高齢者の仲間づくりや地域間交流、多世代(小学生～高校生、養護学校)との交流につながる
 - アンコール開催では市外からの参加も増え、県との共催や隣県との連携事業に発展

【取組のために連携した機関等】

小中高校、社会福祉協議会、高齢者大学、養護学校、民間企業、老人クラブ、婦人会、県地域振興局

“Gちゃん” サミット



～まだまだ元気！おらがまちを応援し隊！～

☆Gちゃん…グランドファザー、ゴールド、元気…グレイトで経験豊富な方々の総称として造語しました！



日時：平成26年 10月4日(土)

会場：北秋田市中央公民館 入場無料

※会場までは内陸線をご利用ください



◇9:00～受付 ◇9:30～【開会行事】

◇9:40～10:40【基調講演】

- ・演題：『老いるほど光るように』
- ・講師：小畑勇二郎顕彰会会長 浅利司氏 (大館市)

◇10:40～12:00【シンポジウム】

- ・テーマ『元気をつなげる人間パワー』
- ・コーディネーター：佐藤 潔氏 (北教育事務所主任社会教育主事)
- ・シンポジスト
 - 長岐 直介さん (おさるべ元気くらぶ)
 - 村形 栄悦さん (合川駅前地域活性化協議会)
 - 金 新佐久さん (唱歌を歌う会講師)
 - 戸嶋 喬さん (阿仁合ぶらぶらガイド)

- 主催 北秋田市教育委員会 各公民館
- 共催 第29回国民文化祭北秋田市実行委員会
- 問合せ先：教育委員会生涯学習課 電話 0186-62-1130

◇12:40～15:00

【元気団体・名人 実演コーナー】

- おはなしの会「クローバーズ」(長岐直介さんほか)
- 詩の朗読・・・亀谷健樹さん
- 書道パフォーマンス 初コラボに挑戦！
高蔵大学習字クラブ×秋田北鷹高校書道部
- みんなで歌いまショータイム・・・金新佐久さん
- スコップ三味線 初！コラボ演奏
北秋田三味ガールズ×三種ペンペン

【元気団体・名人 体験コーナー】

- クラフト「モールド」・・・堀部勲さん
- バルーンアート・・・大川龍也さん *公民館講座
- 木工グッズ～マイ箸づくり・・・福田芳一さん
- ペーパークラフト～マイ箸置き・・・山野内キミ子さん
- 健康吹矢・・・健康吹矢同好会 (桜庭哲夫さんほか)
- 囲碁名人・・・伊藤保之さん ほか
- 将棋名人・・・津谷忠正さん ほか

【国文祭コーナー】【物販コーナー】あります！

“Gちゃん” サミット

入場無料

in 北秋田市



「Gちゃん」グランドファザー、ゴールド、元気…グレイトで経験豊富な方々の総称として造語しました。

～まだまだ元気！おらがまちを応援し隊！～

パート2 ～アンコール編～

北秋田地域では、少子高齢化が進むなかで、自ら生涯学習に取り組み、仲間づくり活動を通じてお互いに支え合う地域づくりを進めている元気な高齢者がたくさんいらっしゃいます。その方々の活動を紹介し、公民館等を核にした世代間交流や地域間交流をとおして、さらに地域貢献活動を広げていくため、アンコールにお応えして“Gちゃん”サミットパート2を開催します。

開催日 平成27年 2月14日(土)

会場 北秋田市中央公民館 (北秋田市花園町15-1)

日 程

9:00～ 9:30	受付
9:30～ 9:40	開会・あいさつ
9:40～10:40	基調講演 地域福祉アドバイザー 鳥居 一 頼氏 『まちづくりを担う“ただもの”ではない人たち』
10:40～11:40	シンポジウム 『元気をつなげる人間パワー パート2』 コーディネーター 北教育事務所主任社会教育主事 佐藤 潔氏 シンポジスト ①小笠原 忠 夫氏 (前山郷土芸能保存会 会長) ②関 源 一氏 (合川にわか劇団 代表) ③鈴木 繁 氏 (峠のシルバース代表) ④佐藤 一 巳氏 (時報荒瀬「灯」)
11:40～12:10	トークセッション
12:10～12:50	休憩・昼食
12:50～15:25	元気団体・名人&キッズステージ ①レクイエーション・ダンス (北秋田市老人クラブ女性委員会) ②前山「雑魚(じゃこ)釣り舞」(小笠原 忠夫さん ほか) ③鷹巣中央小学校三味線クラブ (鷹巣中央小学校) ④峠のシルバースライブ演奏 (鈴木 繁さん ほか) ⑤合川にわか劇団 (関 源一さん ほか) ⑥ダンスキッズ・パフォーマンス (森吉ダンスキッズ) ⑦長生きダンス (KITAレグ16) ⑧みんなで歌おう！成田為三の歌 (金 新佐久さん)
15:25～15:30	閉会・あいさつ

物販コーナー(予定)

- ①くまのたいら企画
- ②ていっちゃん農園
- ③内陸線グッズ
- ④ふみきり野カフェ ほか



※出演者は変更になることがあります。御了承ください。

じい “Gちゃん” サミット 入場無料

～まだまだ元気！ おらがまちを応援し隊！～
パート3～つながる編～ IN 北秋田市

「Gちゃん」 グランドファーザー、ゴールド、元気…
 グレイトで経験豊かな方々の総称として造語しました。



北秋田地域では、少子高齢化が進むなかで、自ら生涯学習に取り組み、仲間づくり活動を通じてお互いに支え合う地域づくりを進めている、元気な高齢者がたくさんいらっしゃいます。その方々の活動を紹介し、公民館等を核にした世代間交流や地域間交流をとおして、地域貢献活動を広げていきます。また、地域課題解決に向けて、広域での交流を図りながらネットワークづくりを学ぶ機会とするために、大館市と上小阿仁村の方々も交えて、“Gちゃん”サミットパート3を開催します。

開催日 **2015 12/12 土**

会場 **北秋田市中央公民館**

住所：北秋田市花園町15-1

日程

- 9:00～ 9:30 受付
- 9:30～ 9:40 開会・あいさつ
- 9:40～10:40 基調講演
 弘前大学生涯学習教育研究センター 講師 深作 拓郎氏
 「子どもから高齢者を結ぐ！これからの地域づくりと社会教育」
- 10:40～11:40 シンポジウム「元気をつなぐ人間パワー パート3」
 コーディネーター：北秋田地域振興局 総務企画部 柴田 清香
 シンポジスト
 ① 山 慎 咲 氏 (北秋田市：山牧場・ポランカフェ オーナー)
 ② 若 狭 幸 三 氏 (大館市：はなしの泉 代表)
 ③ 齊 藤 進 氏 (上小阿仁村：生涯学習奨励員協議会 会長)
- 11:40～12:10 トークセッション
- 12:10～12:50 休憩・昼食
- 12:50～13:30 交流レクリエーション『長生き交流レクリエーション』
 指導：秋田県レクリエーション協会 桜庭 達哉氏
- 13:30～15:00 元気団体・名人&キッズ ステージ
 ① スコップ三味線 (大館ワンデイベンベン×北秋田シャミガールズ)
 ② フラダンス (大館市：ハラウフラ・ハク・レイ)
 ③ 日本舞踊 (上小阿仁村：貴嶺(きぎょう)会)
 ④ 書道パフォーマンス (北秋田市：高鷹(こうよう)大学×秋田北鷹高校)
 ⑤ レクリエーションダンス (北秋田市：老人クラブ女性委員会)
 ⑥ 北秋田祇園太鼓 (北秋田市：祇園太鼓振興会 鷹巣東小チーム)
 ⑦ よきこい (大館市：よきこいチーム風翔華(ほうしょうか))
- 15:00～15:15 ふるさとを歌おう 指導：金 新佐久氏 (北秋田市)
- 15:15～15:30 閉会・あいさつ

※出演者は変更になることがあります。御了承ください。

物販コーナー(予定)

- ① ふみきり野カフェ
- ② JA鷹巣町女性部 まごころ直売所

～まだまだ元気！おらがまちを応援し隊！～

じい “Gちゃん” サミット パート4



『Gちゃん』・・・
 グランドファーザー、
 ゴールド、元気…グレ
 イトで経験豊かな
 方々の総称として造
 語しました。

in 北秋田市～拡大編×東京大学



本フォーラムでは、高齢化が進む地域での、高齢者による課題解決型の取り組みとして、どのように実効性のある行動へ移すかを探ります。高齢者やシニア世代が生涯学習をととした地域貢献活動や生きがいづくりを实践し、さらに次代へ伝承して行く基盤づくりを図ります。

また、公民館等を核とした世代間交流や地域間交流をとおし、健康長寿づくりを考えます。

※東京大学大学院教育学研究科のサポートを得て開催します。

日時：平成 28 年 3 月 13 日 (日)

9:30～16:00 (9:00～受付)

会場：北秋田市中央公民館 **入場無料**

〒018-3312 秋田県北秋田市花園町15-1

電話 0186-62-1130

<プログラム>

- 開会行事 9:30～
- 事例発表 9:45～
 佐藤 俊晃氏 (秋田県北秋田市)
 今 薫 氏 (青森県弘前市)
 関 福生 氏 (愛媛県新居浜市)
- 講 話 10:45～
 水畑 順作氏
 (前・文部科学省
 社会教育課企画官。
 現在厚生労働省へ
 出向中)
- 元気名人ステージ
 『福田獅子舞保存会』 11:30～
- 昼食・休憩 12:00～
- 対話のクワックワップ 13:00～
- 金先生の“ふるさと”を歌おう 15:30～



◇主催/共催：北秋田市高齢者いきいきプロジェクト実行委員会/北秋田市教育委員会

◇後 援：文部科学省/国立大学法人東京大学

◇問合せ先：北秋田市教育委員会生涯学習課 電話 0186-62-1130 FAX0186-62-1669

じい ~まだまだ元気！おらがまちを応援し隊！~
“Gちゃん” サミット **パート5**
 in 北秋田市 ~ しゃべり場 編

『Gちゃん』…グランドファーザー、ゴールド、元気・・
 グレイトで経験豊かな方々の総称として造語しました。

豊かな経験や知識を活かし、いきいきと活躍する高齢者の活動を知るとともに、次世代との交流を通じ、活力ある地域づくりをめざします。
 過去4回開催したサミットを振り返り、今後に活かす機会にします。



入場無料

日時 平成29年**3月26日(日)** 9:30~15:20 (9:00~受付)

会場 北秋田市民ふれあいプラザ 北秋田市花園町10-5 (電話0186-62-1130)

プログラム

- 開会行事 9:30~9:40
- 事例発表 9:45~10:30
 - 合川小学校6年生
 - 近藤 一雄 氏 (阿仁パーカッションサークル 代表)
 - 高橋 静子 氏 (あきたAT研究会 会長)
- 講演 10:35~11:20



秋田大学北秋田分校長
 濱田 純 氏
 (北秋田市阿仁出身)

市民歌の
 斉唱をします

- 昼食&交流ステージ 12:20~13:20
 演示ステージ 12:40~
 ・エイジフレンドリーあきた市民の会
 ・阿仁パーカッションサークル
 そのほか、展示・物販もあります！

- 【Gちゃんのしゃべり場】13:30~15:10
 『対話』によるまちづくりワークショップ
 《コーディネーター》 濱田 純 氏
 《ファシリテーター》 田村 剛 氏

- 閉会セレモニー 15:10~15:20
 「ふるさと」を歌おう
 指導・指揮 金 新佐久 氏



- ふれあいトーク 11:20~12:20
 《コーディネーター》
 秋田大学北秋田分校長 濱田 純 氏
 《ファシリテーター》
 秋田公立美術大学助手
 田村 剛 氏



- 《語り部》
- 合川小学校6年生
 - 阿仁パーカッションサークル 代表 近藤 一雄 氏
 - あきたアサーティブ研究会 会長 高橋 静子 氏
 - E/グルドリあきた市民の会 会長 曾生 紀光 氏
 - 北秋田市地域おこし協力隊 九島 千春 氏

主催 北秋田市教育委員会 後援 秋田大学北秋田分校
 【お問合せ先】北秋田市教育委員会生涯学習課 電話 0186-62-1130

じい
Gちゃんサミット **パート6**
架け橋編 ~ 心と心をつなぐもの

入場無料

※事前申込不要



豊かな経験や知識を活かし、いきいきと活躍する高齢者の活動を知るとともに、次世代との交流を通じた生きがいづくりを図ります。
 また、北秋田市の観光資源・地域資源を活用した地域活性化について考察し、高齢者の活動を通じて、北秋田市と国立市との交流を深めます。

日時 平成30年
2月10日(土)
 9:30~15:00

会場 **北秋田市民ふれあいプラザ**
 北秋田市花園町10番5号

対象 一般、国立市市民、高鷹大学、各高齢者大学、老人クラブ、婦人会、NPO団体等、商工会
 社会教育関係者、福祉関係者、男女協同参加関係者、行政職員など、興味のある方どなたでも

じい
Gちゃん とは…

元気・グレイト・ゴールド・グランパ・グランマなど、
 グレイトで経験豊かな方々の総称として造語しました。

タイムテーブル

9:30~9:40	開会セレモニー あいさつ 市民歌斉唱	指導 金 新佐久 氏
9:45~10:45	事例発表 前山郷土芸能保存会 会長 小笠原 忠夫 氏 (北秋田市) 折り紙インストラクター 川島 操 氏 (東京都国立市) 読み聞かせボランティア『りぶりんと・かわさき』 塩崎 昇 氏 (神奈川県川崎市)	
10:55~12:00	基調講演 演題 「秋田内陸線と沿線地域の未来を創る！」 講師 秋田内陸縦貫鉄道株式会社 代表取締役社長 吉田 裕幸 氏	
12:00~12:30	昼食 ~北秋田市の観光DVDを放映します。	
12:30~13:30	交流タイム ○交流ステージ… 東京・読み聞かせボランティア オンステージ 雑魚釣り舞 (前山郷土芸能保存会) ○展示コーナー… 高鷹大学作品展示 ヒサバあちゃんの知恵袋コーナー ○物販コーナー… 街なかマルシェ	
13:30~14:50	ふれあいトーク テーマ「心と心をつなぐもの」 コーディネーター 秋田県教育庁北教育事務所 主任社会教育主事 佐藤 充 氏 コメンテーター 国土交通省東北地方整備局能代河川国道事務所 所長 坂 憲浩 氏 語り部 前山郷土芸能保存会 会長 小笠原 忠夫 氏 折り紙インストラクター 川島 操 氏 読み聞かせボランティア『りぶりんとフレンズ・としま』 和田 俊彦 氏 (東京都豊島区)	
14:50~15:00	閉会セレモニー あいさつ 秋田県民歌斉唱	指導 金 新佐久 氏

主催
 お問い合わせ

北秋田市教育委員会 (主管 生涯学習課)
 TEL 0186-62-1130 / FAX 0186-62-1669



じい Gちゃんサミット パート7

ドリーム編

つながりを『絆』に!

入場無料

※事前申込不要

豊かな経験や知識を活かし、いきいきと活躍する高齢者の活動を知るとともに、次世代や国立市との交流を通じた生きがいづくりを図ります。また、生涯学習の実践による障がい者の学びの支援の在り方について、理解を深めます。

日時

平成30年
10月19日(金)
9:30~15:00

会場

北秋田市 坊沢公民館
北秋田市坊沢字善千鳥坂17

対象

興味のある方どなたでも
多くの参加をお待ちしています。

じい Gちゃんとは…

元気・グレイト・ゴールド・グランパ・グランマなど、いきいきと経験豊かな方々の総称として造語しました。

タイムテーブル

9:30~9:40	【開会セレモニー】 市民歌斉唱 指導 あいさつ 北秋田市教育委員会 教育長	金 新佐久 氏 佐藤 昭洋 氏
9:40~10:40	【基調講演】 演題 「喫茶コーナーが広げるひと・まち・くらし」 —国立市「わいがや」ができたわけ— 講師 全国喫茶コーナー交流会事務局長 明治大学講師 (国立市) 兼松 忠雄 氏	
10:50~11:40	【事例発表】 障害者生活支援センター「ささえ」のみなさんと相談員 合川小学校支援地域コーディネーター 北秋田市坊沢公民館 館長	石川 紀子 氏 関 源一 氏 佐藤 朗 氏
11:40~12:40	【昼食&坊沢公民館「そば道場」試食会】	
12:40~13:30	【交流タイム】 ○交流ステージ … オカリナ ドナーチェのみなさん 「ミュージックケア」～ふれあいタイム ○展示コーナー … 「ささえ」のみなさんの作品展示 ヒサバあちゃんの知恵袋コーナー 七日市公民館「わら細工講座」作品展示 ○物販コーナー … 「ささえ」カフェ 街なかマルシェ	
13:30~14:45	【ふれあいトーク】 テーマ 「つながりを『絆』に～夢の実現に向けて」 コーディネーター 秋田県教育庁北教育事務所 主任社会教育主事 コメンテーター 全国喫茶コーナー交流会事務局長 語り部 障害者生活支援センター「ささえ」相談支援専門員 合川小学校支援地域コーディネーター 北秋田市坊沢公民館 主事 障害者の生涯学習推進事業連絡協議会 会長	佐藤 充 氏 兼松 忠雄 氏 成田 友加子 氏 関 源一 氏 戸嶋 正志 氏 櫻井 孝良 氏
14:45~15:00	【閉会セレモニー】 あいさつ Gちゃんサミットパート7 実行委員長 「秋田県民歌」「ふるさと」斉唱 指導	櫻井 孝良 氏 金 新佐久 氏

主催/共催
お問い合わせ

Gちゃんサミットパート7実行委員会/北秋田市・北秋田市教育委員会
北秋田市生涯学習課 TEL 0186-62-1130

ミット パート7 ドリーム編

～つながりを『絆』に!～



【基調講演】

演題

「喫茶コーナーが広げる

ひと・まち・くらし」

—国立市「わいがや」ができたわけ—

講師 全国喫茶コーナー交流会事務局長
明治大学講師 兼松 忠雄 氏







Sasa Cafe

カシの実現にむけて
応援いただける方は
赤きもちを
応援いたします

カシの実現にむけて
応援いただける方は
赤きもちを
応援いたします



Sasae
Café

Sasae
Café

力尽の実現に向けて
応援の輪が広がる

Sasae
Café

Sasae
Café

Sasae
Café

Sasae
Café

Sasae
Café

事業の成果

- 地域に元気の和が広がり、知識・教養・娯楽的な講座活動だけやサークルに偏らず市民の求めている活動がすこしづつ変わってきた。
- 自分の持っている知識や経験を活かせる場や発表し合える場を求める市民が増えた。
- 高齢者（特に男性）が外に出やすい環境づくりや仲間作り活動を通じた交流が地域の閉塞感を減らし、健康で長生きできることを意識できた。
- 定年退職して時間があるが「何をしたいかわからない」「地域で必要とされているのか不安」という高齢者が自分たちで何ができるのかを考えるようになった。
- 障害がある方々も参加したことで、高齢者が支えられる立場から支える立場にもなり市民全体で支え合いながら生きて行く共生の意識が芽生えた。

事業の課題

- ▲少子高齢化や雇用等の地域課題について市民の「危機感」の度合いは、まだ低い。
- ▲各地区からこれまで多くの高齢者の参加があったが、まだまだ市内在住の高齢者の一部でしかない。地区公民館等を拠点に事業の普及啓発を図る必要がある。
- ▲障害のある方への先入観をなくす研修やお互いがふれあう機会を多く設定することが必要。
- ▲障害のある方や高齢者を理解・応援し、市民とつなぐ役割を果たす人材の育成と拠点施設の整備が急務。